

3M™ スコッチカル™ オーバーラミネートフィルム SP4855

1. 定義

3M™ スコッチカル™ オーバーラミネートフィルム SP4855 は屋内フロア用のオーバーラミネートフィルムです。

2. 特徴

- 塩化ビニル系樹脂フィルムと透明粘着剤を使用したグラフィックス表面保護フィルムです。
- 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムにオーバーラミネートすることによって、物理的強度、耐久性の向上、歩行による摩耗・引っ掻きに対する耐性、汚れのつきにくい表面性を付与することができます。

3. 製品特性

サイズ	1245mm×45.7m
コア	3 インチコア (内径 77mm)
材質	ポリ塩化ビニル
フィルム色	透明
光沢	エンボス
厚さ (代表値)	0.22mm (剥離紙含まない)
重量 (代表値)	126g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	アクリル系 (感圧型透明)
貼り付け温度	ラミネート環境温度 15°C以上
耐摩耗性	900 回転異常なし
スクラッチ性 (表面硬度)	HB 以上
耐汚染回復率	90%以上
防滑性 (代表値)	C.S.R. = 0.37 (湿潤時) C.S.R. = 0.96 (乾燥時) B.P.N. = 109 (乾燥時)
耐シガレット性	ヤニによる黄変少々
耐化学薬品性	影響なし

[試験方法]

フィルム厚： JIS K 7130（プラスチック・フィルム及びシート厚さ測定方法）に準ずる。

耐摩耗性： JIS A 1453（建築材料及び建築構成部分の磨耗性試験方法）に準ずる。
テーバー式磨耗試験器を用い、研磨紙 S-42、荷重 9.8N(1.0kg)を使用する。

耐スクラッチ性：鉛筆硬度試験

耐汚染回復率： JIS A 5709（熱可塑性プラスチック浴そう）

防滑性： C.S.R. JIS A 1454 (2020)
B.P.N ASTM E303に準ずる。

耐シガレット性：タバコの煙の中に5分放置

耐化学薬品性： JIS A 5705（ビニル系床材）に準ずる。基材に貼り付け、下記薬品を表面に付着させ、温度 20℃で 24 時間放置後、水拭きし、変色などの外観変化を調査する。
2%苛性ソーダ、5%酢酸、5%塩酸、10%アンモニア、95%エチルアルコール、食用油、牛乳、醤油

※特性における数値は、原則として温度 20℃・湿度 65%での試験結果を基にしています。

4. 耐久性

- 本製品は、防滑性、接着力、耐汚染性、収縮性等の観点から、施工箇所や用途において下表のような耐久性（使用可能期間）が期待できます。（耐久性の期間はあくまでも目安であり、施工環境に依っては記載より短くなる場合があります。実際の用途において事前にご評価の上、使用の可否をご判断ください。

施工箇所	耐久性
高重歩行	数日～数週間
重歩行	数週間～数か月
中歩行	6か月程度
軽歩行	12か月程度

- 目地部、凹凸部に施工した際に生じるフィルムの割れや欠け、表面のエンボスの擦り減り等は耐久性の対象外になります。あくまでも表示物として機能を有する目安の期間です。
- オーバーラミネート表面へのコーティングや下地に対するプライマー以外の下地処理剤のご使用に関しては、ご使用される施工業者様にてご評価・ご判断をお願いいたします。

5. 取り付け場所の注意点

- 土砂などの持ち込みがある場所、雨天時に傘などから水分を持ち込む場所に施工する場合は、グラフィックス上を歩行する前に、土砂・水分が除去できるようにマットを敷いて下さい。
- 汚れの付着などからグラフィックスを守り、もしくは汚れが付着した場合に除去し易くするため、樹脂系のワックスをグラフィックス表面に塗布することをおすすめいたします。ワックスとグラフィックスの相性やワックスを塗布した後の防滑性などは事前にご評価の上ご使用ください。

- 次の場所に施工しますとフィルムの耐久性はより短くなります。またフィルム端部の欠け、破れなどが発生する可能性が高くなります。
 - 土砂の持ち込まれる場所
 - 車輪が付いていない運搬用のケースなどでグラフィックス上を引きずった場合
 - レジカウンター・自動販売機の前など、人が立ち止まり再び歩き出したり、方向を変えたりする場所
- 次の場所に施工しますと、転倒する可能性が高くなりますので、避けてください。
 - 傾斜の付いている場所
 - 水（雨水や雪など）のかかる場所
 - 階段やエスカレーター付近
 - 素足で歩く場所

6. ご使用に際しての注意事項

6-1 加工

- オーバーラミネート時に、極端なテンションをかけ過ぎないようにして下さい。施工後の剥がれや浮きの原因となります。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング（微小な空気の巻き込みによる白化）の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますのでご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通すか、ヒートラミネーターで 50°C 前後の熱をかけて圧着して下さい。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。
- オーバーラミネート後は色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画された 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルムにオーバーラミネート加工をする場合には、グラフィックスを広げた状態にして、室温で最低 1 日程度放置・乾燥した後にオーバーラミネート加工を行ってください。
- オーバーラミネート後は、グラフィック面を表に直径 15cm 程度のコアに巻きとって、室温で 8 時間以上放置して下さい。

6-2 グラフィックスのメンテナンス

- グラフィック表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 汚れのひどい場合は、イソプロピルアルコール（IPA）による表面清掃が可能です。但し、グラフィックス端部に IPA が残留しないように十分にふき取って下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとオーバーラミネートフィルムに傷が付くことがあります。洗浄は 最初表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後表面を軽く拭き取る程度にして下さい。
- 一度掲示したものを剥がし、再度掲示する事はおすすめいたしません。

6-3 保管／運搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。またフィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の際には直径 15 センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 直射日光の当たらない、温度 38℃ 以下、湿度 20～70%の屋内で、結露を避けて保管して下さい。
 - ロールを積み重ねたり、部分的な圧力をかけたり、重量物を載せることは避けて下さい。
 - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

7. その他

- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。
- その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。法律によって禁止されていない限り、当社は、逸失利益を含む（ただし、これに限定されるものではありません）、直接的、間接的、特殊、偶発または派生的ないかなる損失または損害について使用者その他の方々に対する賠償責任を負わないものとします。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、スコッチカルは、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
コマーシャルソリューション事業部
<http://www.mmm.co.jp/cg>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2021. All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）